

コンテンツベース、コンピテンシーベース それぞれの道徳科の授業創りの特質はどのようなものか？

現行学習指導要領は、その改訂に際し教科等の「内容を学ぶことを通じて『何ができるようになるか』を意識した指導が求められている。」（中教審第197号）とされ、学校教育を通して育成を目指す資質・能力を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」に整理し、教科等の目標や内容をこの三つの資質・能力の柱で再整理している。この再整理により、教科等のコンテンツ（内容）とコンピテンシー（資質・能力）の関係性が改めて問われている。

そこで、第13回オンラインセミナーでは、「特別の教科 道徳」の授業創りにおいてコンテンツとコンピテンシーをどのように捉えたらよいのかについて、具体的な授業創りを踏まえ議論していきたい。

■ 日時・スケジュール

2026. 2/22 (日) 13:00 ~ 16:00

Web会議システム
(Zoom) を使用

13:00	開会のあいさつ 会長 谷田 増幸（兵庫教育大学）
	発表
13:10~13:40	道徳科ではコンテンツとコンピテンシーをどのように捉えたらよいのか 荒木 寿友（立命館大学）
13:40~14:10	道徳科の授業実践から道徳科におけるコンテンツとコンピテンシーを考える 木下 美紀（福津市立福間南小学校）
14:10~15:10	鼎談「道徳科の授業創りにおけるコンテンツとコンピテンシー」 コーディネーター 西野 真由美（東京家政大学）
15:10~15:20	休憩
15:20~15:50	質疑応答・まとめ
15:50	閉会のあいさつ 副会長 堀 正之（九州女子大学）
	全体進行 飯塚 秀彦（長野大学）

■ 参加方法

- ▶ 本セミナーは、日本道徳教育方法学会の学会員限定です。非会員の方は参加できません。
- ▶ Zoomミーティング情報ならびに参加にあたりご注意いただきたい事項を裏面に記載しています。事前に必ずご確認の上、ご参加ください。
- ▶ 資料は、当日、チャットを通じて配付します。